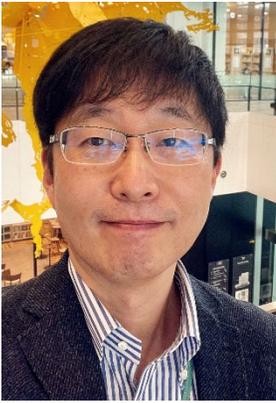


令和5年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	あさの たかお	
氏名	浅野 隆夫	
所属・役職	札幌市まちづくり政策局政策企画部プロジェクト担当部長 (兼) 札幌市教育委員会中央図書館調整担当部長 (北海道武蔵女子短期大学 非常勤講師)	
活動拠点	<p>10年以上のキャリアを活かして、新設図書館のコンセプトづくりやリニューアル、電子図書館導入のお手伝いをしてきました。</p> <p>県庁・市役所と図書館、設計事務所の3者のコミュニケーション、現場を支える司書スタッフのお悩み相談にもお応えしましょう。</p>	
略歴	<p>札幌市役所の地域情報化セクションを経て、2010年に図書館へ異動。</p> <p>2014年に「札幌市電子図書館」を立ち上げ、札幌・北海道の出版社で構成される「北海道デジタル出版推進協会(HOPPA)」の結成にも関わる。</p> <p>2018年にはコンセプトメイクから手がけた課題解決型図書館「札幌市図書・情報館」の初代館長となる。</p> <p>同館は「はたらくをらくにする」をコンセプトに、働く人々に的を絞り、最新情報提供のために本の貸出を行わない、ひとに寄りそうための「テーマ別本棚」などのユニークな運営を行い、これまで図書館に来なかった利用者を獲得、4万冊の小さな図書館でありながら年間100万人を超える利用を積み上げた。</p> <p>2019年には、これらの実績と図書館員の育成姿勢が評価され、Library of the Year (ライブラリー オブ ザ イヤー) 2019の大賞とオーディエンス賞をダブル受賞した。</p> <p>2021年からは、上記2つと合わせ、オーセンティックなサービスを提供する中央図書館の業務も所管し、2023年からは「こども本の森」やマンガ複合施設など、まったく新しいコンセプトの図書館検討を行っている。</p> <p>2016年に司書資格取得、ビジネスレファレンスに強い司書を養成する「ビジネスライブラリアン講習会」の講師を続けるほか、2021年からは北海道武蔵女子短期大学で司書過程コースの講師も務める。</p> <p>2020年からは総務省地域情報化アドバイザーとして活動。神戸市、広島市などには継続的に支援を行い、特に新潟県長岡市で2023年夏にオープンする「ミライエ長岡」が直近の大きな成果となる。</p> <p>2023年からは、札幌市役所の政策企画部プロジェクト担当部長として、まちづくりへのポップカルチャーの活用を手掛けていく。</p>	

		デジタルアーカイブ学会評議委員。
地域情報化の 専門分野・技術		<p>これまでの図書館のいいところを残しながら、新しいサービス導入を一緒に考えていきませんか。</p> <p>① 電子図書館の導入と展開 ② 仕事や暮らしを支援する課題解決型サービス ③ ビジネスパーソン支援 ④ 魅力的な図書館空間づくり</p> <p>について経験からお話できます。講演でも、会議でもお受けしております。</p>
専門分野		デジタルアーカイブ／図書館
自治体向けメッセージ		<p>「せっかく新しい図書館を作るのだから、思い切って新規性を取り入れたい」 「図書館の建物はそのままに、イメージを大きく変えたい」 「電子図書館を導入してみたい」「再開発の目玉になる図書館とは？」 そう思っている、なかなか難しいですね。 今の時代に最適化した図書館とは何かを考え、図書館員が生き生きと働き、利用者も満足できる図書館づくりに取り組んでいきましょう。</p> <p>① 電子図書館 ② 課題解決型サービス ③ ビジネス支援 ④ 複合施設のあり方 について経験からお話できます。講演でも、会議でもお受けしております。</p>
関連サイト		<p>札幌市電子図書館 https://www.d-library.jp/sapporolib/g0101/top/</p> <p>札幌市図書・情報館 PR ページ https://www.sapporo-community-plaza.jp/library.html (ほか、Facebook, Instagram ページもあり)</p>
地域情報化に関する実績	これまでの 経験業務・ 研究活動	<p>【業務】</p> <p>「札幌市図書館電算システム再構築」(2014) 「札幌市電子図書館」開設(2014) 「札幌市図書・情報館」開設(2018)</p> <p>【研修講師】</p> <p>新潟県、埼玉県、長崎県、岐阜県、三重県、さいたま市、埼玉県など、多数</p> <p>【パネリスト参加】</p> <p>第107回 全国図書館大会 山梨大会(令和3年11月) 第1分科会 「地域社会における公共図書館の存在意義」 第13分科会 「コロナ禍における情報利用行動と図書館」</p> <p>第5回 デジタルアーカイブ産学官フォーラム(令和4年1月26日) 主催：内閣府知的財産戦略本部</p> <p>「とっとりデジタルコレクション」公開記念シンポジウム(令和3年3月14日) 主催：鳥取県立図書館、鳥取県立公文書館、鳥取県立博物館、 鳥取県埋蔵文化財センター</p>

		<p>記念講演 『デジタルアーカイブでつなげる、あなたのまち』</p> <p>図書館総合展にて、ほぼ毎年、複数のフォーラムに登壇 「最近、図書館に行きましたか？札幌市図書・情報館とそれを支える ICT」 「電子図書館をめぐる出版界と図書館界の変容」など</p> <p>【執筆】 国立国会図書館発行 カレントアウェアネス No. 340 2019年6月20日 CA1953 - 「常識のカバーをはずそう」 ～札幌市図書・情報館が変えたこと、変えなかったこと～ https://current.ndl.go.jp/ca1953</p>
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	